

平穏な1年を願っての鬼火焼き開催！

1月10日、ふれあい広場には高さ5メートル胴回り20メートルの雑木が積みあげられていた。

正面両脇には門松が飾られ、中央の台には米・塩・酒・魚が御供えしてある。

この時期は天気が崩れることが多い。去年は強風で点火を遅らせたが今年は6日に暴風雪注意報が出されたので、開催を10日に延期した。

予報どおり7日から9日かけて暴風と雪に覆われたが10日には風雪は治まり開催できる場面は整った。

午後1時100名ほど集まったところで、今年の平穏とコロナ禍の終息を祈願して点火すると炎が勢いよく燃え上がった。

例年思うことだが、もくもくと吹き出す煙には圧倒される。幸いなことに今年は北東の風、煙は海上へ向かって流れていく。明石・大脇の人たちには毎年煙で迷惑をかけているが今年はそうならなくて良かった。

煙が白くなったとき、ふと見上げると煙の向こうにオレンジ色の満月のような太陽が見えた。太陽を肉眼で見ようとしても眩しくて形までは見ることはできないが、素晴らしいものが見られ得した気分になった。

火が小さくなった頃を見計らって、カッポ酒を飲みながら獅子肉バーベキュも間隔をとって静かにごちそうになった。

コロナ禍が終息して1日も早く普段の生活が出来ることを願いながら、鬼火焼きは終了した。



久振だより

人口2654人
1401世帯
-第153号-
発行
久玉地区振興会
発行日
令和3年2月1日



久玉地区振興会女性部より愛をこめて! 「友愛訪問活動」

1月23・24日、久玉地区振興会女性部は社会福祉協議会から委託を受けて、75歳以上で一人住まいの方の見守りを兼ね、手作り弁当を届ける友愛訪問活動を実施しました。

ただ今年はいつもと様子が違う。コミュニティセンター入室時には検温、手の消毒、マスクを付けて。調理場の窓は全開にしてありました。

例年なら笑い声とおしゃべりでにぎやかだが、それがいつもより少ない。

静かに手際よく調理が進みました。

コロナ禍の状況でどうするのか迷いもあったが、今、普段の生活を自粛され、不安な毎日を送っておられる高齢者の皆様に少しでも喜んでもらいたいとの思いから、実施に踏み切りました。

女性部他数人の協力者もあり、10時には作業を終え、一人住まいの高齢者80名へ昼食前に配布することができました。女性部会長、小牧みえさんは「皆さんからいつも以上に喜んでもらえ、やって本当に良かった」と話していました。



第4回くたま市民学級

「楽しく脳トレ」

1月13日、「楽しく脳トレ」をテーマに講義がありました。

まず高齢者支援課の山形さんから天草の認知症の現状と取り組みについてのお話があり、続いて脳いきいきサポーターの塚本さんが取り組まれている脳トレを参加者で楽しみながら行いました。

認知症の予防に効果的な方法とは、◎体と頭を一緒に鍛えること ◎血圧・血糖値をさげること ◎睡眠が大事!(6~7時間以上)だそうです!

久玉町には現在、認知症カフェ(あかね苑)と4か所の「通いの場」があります。

専門職からのアドバイスをもらったり、情報交換や体操・脳トレなど、是非参加されてみてください。

気になるな? 心配だな? と思ったら、まずは地域包括支援センターにご相談ください!

ということでした。

参加者20名

